

「みんなが川の守り人！鯉の放流イベント」を開催しました！

5月31日(火)、城南公園に接する家中川で「みんなが川の守り人！鯉の放流イベント」を行いました。

イベントでは、青藍幼稚園年長児が小さな手で、「きれいな川で鯉が元気に泳ぐといいな」と願いを込めて鯉を放流しました。また、同園年長児と年中児が思い思いに色を塗った市産材の丸太を積み上げたモニユメントのお披露目では、「ぼくたち、わたしたちも、川を見守っていきます！」と子どもたちの元気な声が響きました。



地域の発展を支えてきた家中川

家中川は、江戸時代に開削され、農業や生活、防災や織物産業など様々な分野で地域の発展を支えてきました。かつての家中川には清らかな水が豊かに流れ、魚が泳ぎ、人々は川辺で水を汲み、川とともに生活していました。地域の人々とともに時間を共有してきた家中川ですから、市民の皆さんも家中川にまつわる様々な思い出をお持ちのことでしょう。現在の家中川はどんな川になっっているでしょうか。

今回のイベントで放流された鯉を見ながら、家中川だけでなく市内の河川環境のことをみんなで考えてみましょう。

都留市の未来のために、今、私たちにできること

本市は、富士山を源とする美しい溪流や、本市を取り囲む山々からもたらされる清流、豊富で清冽な十日市場・夏狩湧水群など、多くの水資源を持つまちです。まちを流れる様々な水路の豊かな水量と急な流れは、本市を訪れる方々に「水資源豊かなまち」として鮮烈なインパクトを与えています。

しかし、残念なことに、河川の水質は生活雑排水の流入や浄化槽の管理不全などにより悪化し、水面には心無い人々に



より投げ捨てられたごみや、剪定した庭木の枝などが見受けられます。

私たちは、近くを流れる川にもっと興味をもって、近くの川の現状を知らなければなりません。そして、本市のすべての川がかつての清らかさを取りもどし、次の世代に確実に繋いでいけるように、川を大切にしましょう。

都留市CATVで放送します！

今回のイベントの様子にあわせ、子ども達がモニユメントを制作したときの様子を、都留市CATVで放送します！放送日程は、7月11日(月)〜7月24日(日)の1日3回(12時30分、17時30分、20時30分)です。ぜひご覧ください。



■青藍幼稚園の子ども達が、がんばって制作したモニユメントです。